

科目名 Subject	カウンセリング・コンサルティング概論 Overview of Counseling & Consulting			教員名	森 優紀	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	演習	時間	30時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎		○	○		
科目の概要	現代社会においては、コミュニケーション能力の高さが求められている。その能力を発揮する場面は、日常生活においては、家族、友人等、仕事上では上司・同僚・部下・取引先等との人間関係・お客様への接遇など多岐にわたる。特に、お客様への接遇では、関係性が継続する場合には、テラーメイドのサービスが求められることもあり、そのためには、コミュニケーションスキルの高さが重要となる。本科目では、学生自らを含め、人それぞれコミュニケーションの取り方・価値観・物事の捉え方が異なることを学習する。その上で、コミュニケーションスキルの中でも、カウンセリング・コンサルティング・コーチングの学術的な基本的知識、実践において即戦力となる具体的技術をトレーニングする。授業は、講義・グループワーク・事例検討・演習等で行う。					
授業方法	オンライン (ZOOM) 授業					
授業の目標	・人は各々、物事の捉え方、価値観が異なることを説明できる ・カウンセリング、コンサルティング、コーチングの概念、技術の違いを説明できる ・事例に応じて、カウンセリング、コンサルティング、コーチング等を使い分けすることができる ・現実社会において、どのような場面でカウンセリング、コンサルティング、コーチング等の技術を使用するのか、イメージし説明できる。					
時間外学習 (予習・復習)	各回の授業内容の復習、及び次回の内容に関する予習を1時間程度実施する。					
教科書・教材	教科書		はじめのカウンセリング入門（上）カウンセリングとは何か 諸富祥彦著 誠信書房 2018年			
	教材		なし			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		図解コーチング流タイプ分けを知ってアプローチをしようまくいく 鈴木義幸著 ディスカバー 2020 新コーチングが人を活かす 鈴木義幸著 ディスカバー 2020			
評価方法	レポート40%、定期試験60%					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。					
履修上の注意	ZOOM、パワーポイントによる授業中、説明とともに問いを与えた際には、口頭やチャットで回答させる。回答に対する解説など双方向の授業を展開する。事例検討、グループワーク等は重要な学習になるため、まじめに取り組む。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第 1 回	オリエンテーション	講義の進め方、概要を理解する	学習を進める上で重要な心構えを具体的にまとめる
第 2 回	カウンセリング、コンサルティング、コーチング等の意味、概念を学ぶ	カウンセリング、コンサルティング、コーチング等の意味、概念を説明できる	カウンセリング、コンサルティング、コーチング等の意味、概念をまとめる
第 3 回	カウンセリング演習（1）実際に他者の話を聞く、自分の話を聞いてもらう体験の学びを得る	他者の話を聞く、他者に話を聞いてもらうことを実際に体験し、その意義、感じたことを自分の言葉で説明できる	他者の話を聞く、他者に話を聞いてもらうことを実際に体験し、その意義、感じたことを自分の言葉でまとめる
第 4 回	カウンセリング技法(1)カウンセリングの中核、心構えを学ぶ	カウンセリング技法(1)カウンセリングの中核、心構えについて説明できる	カウンセリング技法(1)カウンセリングの中核、心構えについてまとめる
第 5 回	カウンセリング技法(2)カウンセリングと人生、相談したい心情、相手について学ぶ	カウンセリング技法(2)カウンセリングと人生、相談したい心情、相手について説明できる	カウンセリング技法(2)カウンセリングと人生、相談したい心情、相手についてまとめる
第 6 回	カウンセリング技法(3)カウンセリングの定義、種類、似た概念を学ぶ	カウンセリング技法(3)カウンセリングの定義、取り決め、設定について説明できる	カウンセリング技法(4)カウンセリングの定義、取り決め、設定についてまとめる学ぶ
第 7 回	カウンセリング技法(4)傾聴の方法、カウンセリングの取り決め、設定について学ぶ	カウンセリング技法(5)カウンセリングの取り決め、設定について説明できる	カウンセリング技法(6)カウンセリングの取り決め、設定についてまとめる
第 8 回	カウンセリング演習（2）カウンセリング技法を使って実際に他者の話を聞く、自分の話を聞いてもらう体験から学びを得る	カウンセリング技法を使って実際に他者の話を聞く、自分の話を聞いてもらう体験し、学びを述べることができる	カウンセリング技法を使って実際に他者の話を聞く、自分の話を聞いてもらう体験し、学びをまとめる。
第 9 回	コーチング、コンサルティングとは何か、意味、適用場面について学ぶ	コーチング、コンサルティングとは何か、意味、適用場面について説明できる	コーチング、コンサルティングとは何か、意味、適用場面についてまとめる
第 10 回	コーチング演習（1）自身と他者のコミュニケーションのタイプ、傾向を学ぶ	コーチング演習（2）自身と他者のコミュニケーションのタイプ、傾向を知り、違いがあることを説明できる	コーチング演習（3）自身と他者のコミュニケーションのタイプ、傾向を知り、他者の傾向をまとめる
第 11 回	コーチング演習：コーチングの技法を使って実際に他者の話を聞く、自分の話を聞いてもらう体験の学びを得る	コーチング演習：コーチングの技法を使って実際に他者の話を聞く、自分の話を聞いてもらう体験し、感想を学びを述べるができる	コーチング演習：コーチングの技法を使って実際に他者の話を聞く、自分の話を聞いてもらう体験し、感想を学びまとめる
第 12 回	事例検討演習：事例に応じてカウンセリング、コンサルティング、コーチング技法を使い分けることを学ぶ	事例検討演習で、事例に応じてカウンセリング、コンサルティング、コーチング技法を使い分け、適応場面について説明できる	事例検討演習で、事例に応じてカウンセリング、コンサルティング、コーチング技法を使い分け、適応場面についてまとめる
第 13 回	グループワーク事例検討演習：事例に応じてカウンセリング、コンサルティング、コーチング技法を使い分けることを学ぶ	グループワーク事例検討演習で、事例に応じカウンセリング、コンサルティング、コーチング技法を使い分け、適応場面を説明できる	グループワーク事例検討演習で、事例に応じてカウンセリング、コンサルティング、コーチング技法を使い分け、適応場面についてまとめる
第 14 回	実践家の話を聞き、卒業後の実践にカウンセリングを活かすことを学ぶ	実践家の話を聞き、卒業後の実践にカウンセリングをどのように活かすことができるか考え説明できる	実践家の話を聞き、卒業後の実践にカウンセリングをどのように活かすことができるか考えをまとめる
第 15 回	まとめと解説	これまでの学びの概要を説明できる	全体のまとめをする